

駅での通行者計測の取り組みとデータの取り扱いについて

■利用目的

- ・駅で掲出する広告の視認可能者を推計するため、3D センサとカメラを設置し、そこから取得した画像を AI が解析して「通行者数」「推計視認者数」「年齢層」「性別」などの判別を数値化（カウントデータ生成）します。
- ・カウントデータは駅構内の移動状況把握によるマーケティング利用や計測データを基にした効果的な広告の掲出方法などに利用します。

■データの取り扱い

データの運用は株式会社 J R 東海エージェンシーが行います。運用にあたっては、一般社団法人 IoT 推進コンソーシアム、経済産業省及び総務省が策定した「カメラ画像利活用ガイドブック ver3.0」、一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアムが策定した「センシングサイネージガイドライン（第 1 版）」に準拠しています。

■取得した画像データの変換

- ・3D センサとカメラで取得した画像を AI がリアルタイムに解析して、カウントデータを生成します。
- ・カウントデータ生成後、画像を即座に破棄し、録画しません。
また他のコンピュータに送信することはありません。
- ・個人を特定する解析は行いません。

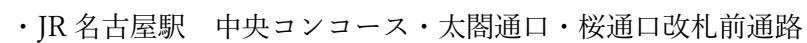
株式会社 J R 東海エージェンシー 交通広告部

お問い合わせ窓口：<https://www.jrta.co.jp/contact/service/>

東京：03-6688-5007 名古屋：052-566-3305

[受付時間] 10:00～12:00、13:00～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

・JR 東京駅 八重洲口



・新幹線新大阪駅 改札内

※カメラ設置期間：2025/2/28～3/6

